

逆紹介率

QI項目の解説

逆紹介率とは、初診患者に対し、他の医療機関へ紹介した患者さんの割合です。

地域の医療機関（かかりつけ医）からの紹介患者さんを速やかに受け入れるため、紹介予約枠の適正確保が重要です。そのためには、症状の落ち着いた患者をかかりつけ医に逆紹介し、日頃の診療をお願いする必要があります。

逆紹介率は、「地域の医療機関との連携状況」を示す指標となります。

本指標では、より高い値が望ましいとされています。

QI指標の定義・計測方法・グラフ

分子：逆紹介患者数

×100【%】

分母：（初診患者数 + 再診患者数）

※2022年度より指標の定義変更

